

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	事業の目的	実施状況				効果検証			担当課	
			事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実施 内容	効果の検証方法	事業の効果(成果)		効果の検証結果(評価)
1	議場等感染症対策事業	議長席等に飛沫防止のパーテーションの設置と議場・委員会室・議員控室で使用できるよう移動可能な空気清浄機を設置することにより、会議中の感染リスク低減を図る。	R3.4	R3.6	659,120	600,000	飛沫防止パーテーション(4基) 297,000円 議長席 1基×23,100円=23,100円 演題 1基×20,900円=20,900円 質疑台 1基×19,800円=19,800円 記者席 1基×170,500円=170,500円 搬入設置費用一式 62,700円=62,700円 議場内コンセント増設工事費(4ヶ所):一式=187,000円 空気清浄機 4台×43,780円=175,120円 合計:659,120円	使用回数	①空気清浄機購入 本会議(定例会・臨時会)計19回、議会運営委員会22回、議員協議会29回、常任委員会7回、議会広報編集特別委員会8回、各委員会協議会3回、その他会議(議会モニター会議等)計10回使用。 ②飛沫防止パーテーション 定例会 15回 臨時会 4回 合計19回	①議場・委員会室等で開催の会議等において、空気清浄機により会議参加者の感染を防ぐことができた。 ②飛沫防止パーテーション設置により、議場内における感染を防ぐことができた。	議会事務局
2	オンライン会議環境整備事業	オンライン会議の環境を整備することにより、不要な密接・密集の軽減が図られる。	R3.4	R3.5	661,496	600,000	HDMIケーブル 2本×5,478円=10,956円 スピーカーフォン 2台×21,780円=43,560円 Webカメラ 2台×18,480円=36,960円 ノートパソコン 2台×144,760円=289,520円 プロジェクター 2台×113,960円=227,920円 スクリーン 1台×52,580円=52,580円 合計:661,496円	利用状況の確認	購入した機器は公民館、保健福祉センターに設置。 どちらの施設も、月2~3回程度、オンラインでの会議や研修に使用している。	会議をオンラインで行うことが多く なっており、事業効果があったと判断している。	総務課
3	公衆無線LAN構築業務	多数の避難者が殺到する避難場所の感染拡大のリスクを低減させるため、避難場所以外の公的拠点(災害時に多数の人々がいることが想定され、災害対応の強化が望まれる場所)に住民を誘導する場所がある。そうした公的拠頭に公衆無線LAN(Wi-Fi)環境を整備することで、避難者への行政情報を伝達する手段を確保する。	R3.4	R3.10	23,100,000	23,100,000	公衆無線LAN環境整備工事 23,100,000円(6ヶ所) 森林公園キャンプ場:一式=6,160,000円 森林公園みのり館:一式=4,260,000円 道の駅:一式=2,870,000円 コスミックホール:一式=3,100,000円 健康公園:一式=3,410,000円 中央広場:一式=3,300,000円 合計:23,100,000円	利用状況の確認	テレビ会議や様々なデータの転送処理などを行い、スムーズに活用できることを、自治体だけではなく、民間利用者にも体験していただき、活用を確認した。 6か所の延利用回数 3,498回(月平均583回)	災害時での活用を十分行えるようにしておくため、日頃より活用頻度を上げておく必要があるため、ワーケーションなどの利用を推進するなど、利用の促進を図るための周知を行うことが必要。 利用した方からは好評を得られた。	まちづくり 政策課
4	上浦幌支所空調設備設置事業	役場上浦幌支所事務所に新たに空調機器を導入することにより、安全な空調環境による感染症防止対策が図られる。	R3.4	R3.6	581,900	500,000	空調機器(空気清浄機能付き) 1基 581,900円	利用状況の確認	事務所に新型コロナウイルス感染症対策として空気清浄・換気機能付きの空調機器を設置したことにより事務所の換気及び高温、密閉の解消により職員及び入室者への感染予防が図られた。 換気(1年間) 空調換気(6月~9月の室内温度27℃以上時)	当該空調設備の設置により、職員及び入室者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られ、職員の感染者はゼロであった。	上浦幌支所
5	認定こども園等感染症防止対策事業	認定こども園外各施設におもちゃ等を紫外線により殺菌処理をする殺菌庫及び除菌機を配置することで、感染拡大防止が図られ、より衛生的な保育環境で幼児・児童が安心して活動できる。	R3.4	R3.8	7,062,000	7,062,000	殺菌庫 6台×553,300円=3,319,800円 認定こども園 2台 上浦幌ひまわり保育園、くれよん広場、学童保育所、子育て支援センター 各1台 除菌機 7台×534,600円=3,742,200円 認定こども園 2台 上浦幌ひまわり保育園、くれよん広場、学童保育所、子育て支援センター、上浦幌児童クラブ 各1台 合計:7,062,000円	利用状況の確認	こども園等において、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、継続的な保育等の運営に寄与した。 ・殺菌庫~毎日使用 ・除菌機~週1回使用	こども園等を継続的に運営することで、就労等により幼児の保育を必要とする保護者や子育ての相談等が必要とする保護者に対し、安全な保育等を提供することができた。今後も感染対策の徹底に努める。	子ども子育て 支援課
6	学童保育所空調設備設置事業	学童保育所の保育室及び遊戯室に空調設備を設置することで、感染拡大防止が図られ、より良い保育環境で児童が安心して活動することができる。	R3.4	R3.6	1,482,800	1,400,000	分電盤増設工事費 154,000円 空調機器購入(保育室1台、遊戯室2台) 1,328,800円 合計:1,482,800円	利用状況の確認	学童保育所において新型コロナウイルス感染症対策として設置した空調機器により保育室及び遊戯室の換気が促進された。併せて高温、密閉の解消が図られた。 ・4ヶ月使用(6月~9月) *保育室は25度以上、遊戯室は23℃以上になった場合運転(目安)	コロナ禍で密の回避が求められる中での保育環境が改善され、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に効果があったものと評価している。	子ども子育て 支援課

No.	交付対象事業の名称	事業の目的	実 施 状 況				効 果 検 証			担当課	
			事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実 施 内 容	効果の検証方法	事業の効果(成果)		効果の検証結果(評価)
7	新型コロナウイルス感染症患者等対応体制整備事業	重症化しやすい高齢者に接する機会が多く、感染リスクが高い町内の介護サービス事業所等におけるサービス提供体制の維持及び万が一クラスターが発生した場合の体制整備に要する経費について、国が定めた基準額を上限として町独自に補助金を交付し、町内の高齢者の生活基盤の維持を図る。	R3.4	R4.3	6,539,000	6,539,000	訪問介護 534,000円×2事業所=1,068,000円 通所介護 892,000円×1事業所=892,000円 通所型サービスB 537,000円×1事業所=537,000円 短期入所生活介護 440,000円×1事業所=440,000円 居宅療養管理指導 33,000円×1事業所=33,000円 認知症対応型通所介護 375,000円×1事業所=375,000円 居宅介護支援 148,000円×2事業所=296,000円 認知症対応型共同生活介護 324,000円×2事業所=648,000円 地域密着型特定施設入居者生活介護 350,000円×1事業所=350,000円 介護老人福祉施設 1,900,000円×1事業所=1,900,000円 合計: 6,539,000円	聞き取り調査	13事業所(6法人)に聞き取り調査を実施。 補助金の目的について、100%の事業所が「役にたった」と回答。金額については、61.5%の事業所が「妥当」と回答。対象経費について、92.3%の事業所が「範囲拡大してほしい」と回答。	聞き取り調査の結果から、介護事業所のサービス提供の維持に繋がっており、事業効果があったと検証できた。 金額は、令和2年度に国が実施した「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(介護分)」に準じているが、30.8%の事業所から「さらに増額してほしい」と要望もあった。また、対象となる経費について、「消耗品の範囲を拡大してほしい」との意見が特に多かったため、次年度の施策に反映している。	保健福祉課
8	新型コロナウイルス感染症防止対策補助事業	感染症防止対策のために必要な機器及び設備を導入した町内に事務所及び事業所を有する中小企業者に対し、経費の一部を補助することにより、感染症防止対策の啓発を促すとともに、町民の安全と安心を確保する。	R3.4	R4.3	6,416,000	6,416,000	41社(町税等に滞納がない者) 6,416,000円	実績数値	41社 ・非接触体温計 13社 ・パーティション 9社 ・エアコン 13社 ・空気清浄機 18社 ・その他	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、備品・設備等の導入に要した経費の一部を補助したことにより、安全・安心な環境づくりをすることができ、感染機会の削減及び感染予防につながった。	産業課
9	コスミックホール空調設備改修事業	新たに避難所として指定するコスミックホールの空調設備を改修することで感染症防止対策を強化し、安心安全な避難所環境が図られる。	R3.4	R3.12	23,408,000	23,408,000	空調設備改修事業負担金 23,408,000円 事務室棟系統機器(11台)、事務室棟系統空調設置工事、ホール棟系統機器(7台)、ホール棟系統空調設置工事、1階会議室、調理室棟系統機器(3台)、1階会議室、調理室棟系統空調設置工事	聞き取り	コスミックホールの事務室、ホール及び会議室等を使用の際は、暖房、冷房、送風のいずれかを必ず使用し、換気が促進及び密閉の解消が図られた。 会議等における空調設備使用率100%	空調設備を改修することで感染症防止対策を強化し、安心安全な避難所環境を整えることができた。	産業課
10	新型コロナウイルス感染症緊急対策資金融資利子補給等事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、業績が悪化した中小企業者が新型コロナウイルス感染症対応資金を利用した際に支払った利子の補給措置を特別に講じることにより、中小企業者の経営安定化を図る。	R3.4	R3.11	800,467	700,000	利子補給 800,467円 国・道・町の新型コロナウイルス感染症対策資金の融資に対する本年度利息 6件 800,467円	実績数値	見込件数10件に対し、6件(60%)の申請があり、新型コロナウイルス感染症対応資金の利用の負担が軽減し、経営の安定化が図られた。	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した中小企業者に対し、経営の安定化及び事業継続の支援を行うことができた。	産業課
11	消防職員等感染症対策資材購入事業	救急等の発生による消防職員等の出勤に際し、感染防止資材を整備することにより、消防職員等の感染防止対策の向上を図る。	R3.4	R3.12	1,316,480	1,200,000	救急隊員用防寒感染防止衣購入 898,700円 感染防止ジャケット 19着×28,050円=532,950円 防寒ライナーブルゾン 19着×7,700円=146,300円 感染防止パンツ 19着×11,550円=219,450円 庁用加湿器購入 6台×69,630円=417,780円 合計: 1,316,480円	使用実績	①救急隊員用防寒感染防止衣購入 令和4年1月1日から4月30日まで、50回の救急出勤に救急隊員19名が着用した。 ②庁用加湿器購入 浦幌消防署事務室・待機室、第1分団詰所、吉野消防会館、厚内分遣所、上浦幌分遣所、計6ヶ所で、令和3年11月から令和4年4月30日まで、消防職・団員が使用した。	①冬期間の救急出場において、救急隊員用防寒感染防止衣を着用したことにより、新型コロナウイルス等の感染を防ぐことができた。 ②庁舎内の加湿を行うことで、執務中の消防職・団員の感染を防ぐことができた。	消防署
12	上浦幌公民館トイレ改修事業	トイレ使用時のウイルス感染拡大防止のため、トイレの洋式化及び手洗い場の非接触蛇口への改修により、衛生的な環境整備を図る。	R3.4	R4.2	14,982,000	14,982,000	トイレ改修工事設計委託料 1,892,000円 トイレ改修工事費 13,090,000円 合計: 14,982,000円	聞き取り調査	・トイレ洋式化と手洗い場の自動水栓化を実施することにより、衛生環境の改善、新型コロナウイルス感染症予防強化とともに、利用者の利便性が向上した。 ・公民館運営審議会において同委員5人に聞き取りを行ったところ、全員が改修により使いやすくなり衛生環境も改善し、また、地域住民より同様の感想を聞いていると回答した。	トイレ改修及び自動水栓化により、掃除の効率化による衛生環境の改善や、不特定多数の利用者が直接接触する機会を減少させることに繋がりが、新型コロナウイルス感染症感染リスクを軽減できた結果、当該施設からの感染者やクラスターを発生させず、安全に地域住民の使用に供することが出来た。	教育委員会

No.	交付対象事業の名称	事業の目的	実施状況				効果検証			担当課	
			事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実施内容	効果の検証方法	事業の効果(成果)		効果の検証結果(評価)
13	プレミアム付商品券発行事業(国のR2予算分)	浦幌町商工会が地域経済活性化と商工業の振興を図るため、額面500円のプレミアム商品券(14枚綴7,000円相当)を5,000円で販売し、差額2,000円分を町が補助する。	R3.9	R4.2	21,388,904	13,143,000	商品券換金額:19,629,000円(プレミアム分:額面500円×39,258枚) 事務費補助金:2,251,932円 封筒印刷代:50,600円 郵便料:240,372円 合計:22,171,904円【うち国のR2予算分 13,143,000円】 ※北海道からプレミアム商品券発行支援事業費補助金4,973,500円が町に対して交付	実績数値	19,629,000円(プレミアム分) 商品券発行数の99.5%が、町内全83社で使用された。	消費を喚起することで、コロナ禍で落ち込んだ事業者の売上増加を図ることができた。	産業課
14	新型コロナウイルス感染症対策消耗品購入支援事業	感染症防止対策のために必要な消耗品を購入した町内に事務所及び事業所を有する中小企業者に対し、経費の一部を補助することにより、感染対策を強化し町民の安全と安心を確保する。	R3.11	R4.3	4,953,000	4,953,000	68社(町税等に滞納がない者) 4,953,000円	実績数値	68社 ・マスク 48社 ・消毒液 50社 ・使い捨て手袋 31社 ・ハンドソープ 31社 ・ペーパータオル 33社 ・検査キット 18社 ・その他	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、消耗品の購入に要した経費の一部を補助したことにより、安全・安心な環境づくりをすることができ、感染機会の削減及び感染予防につながった。	産業課
15	プレミアム付商品券発行事業(国のR3予算分)	浦幌町商工会が地域経済活性化と商工業の振興を図るため、額面500円のプレミアム商品券(14枚綴7,000円相当)を5,000円で販売し、差額2,000円分を町が補助する。	R3.9	R4.2	783,000	783,000	No.13の22,171,904円のうち783,000円【国のR3予算分】	No.13に同じ	No.13に同じ	No.13に同じ	産業課
合計					114,134,167	105,386,000					